



千中だより

令和6年10月31日発行 臨時号

発行 千歳市立千歳中学校
千歳市栄町4丁目35
校長 山口 歩
電話 23-3161
FAX 23-3163



本校ホームページQR

<https://chitose-edu.jp/chitose-j/>

令和6年度 「全国学力・学習状況調査」 結果の概要について

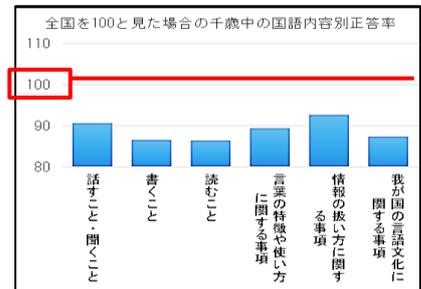
日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が4月18日（木）に実施され、過日、結果の個人票を配布いたしました。以下に生徒の傾向と概要を示します。この調査は、生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証してその改善を図るとともに、学校における児童生徒への教科指導の充実や学習状況の改善等に役立てること、さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することを目的としております。また、今回の調査結果は、学力全体を特定するものではなく、学校における教育活動の一側面であることを申し添えます。

国語

○全国平均と比べ「低い」です。

（右図：全国を100と見た場合の本校の内容別正答率）

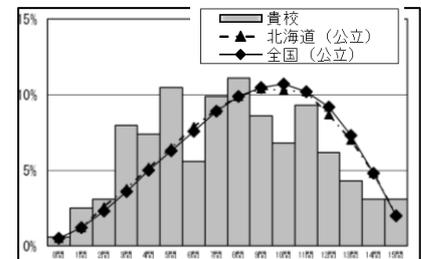
- ・言葉の特徴や使い方に関する事項…全国平均と比べ「低い」
- ・情報の扱い方に関する事項…全国平均と比べ「やや低い」
- ・我が国の言語文化に関する事項…全国平均と比べ「相当低い」
- ・「話すこと・聞くこと」の領域…全国平均と比べ「低い」
- ・「書くこと」の領域…全国平均と比べ「相当低い」
- ・「読むこと」の領域…全国平均と比べ「低い」



○正答数の分布

（右図：正答数分布グラフ）

正答数5問以下の割合が32.1%、また、11問以上の割合が26%です。



<国語における成果と課題>

- ・「必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができる」かどうかをみる設問や、「資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝えるように話すことができる」かどうかをみる設問は、おおむねできていました。
- ・「話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができる」かどうかをみる設問に課題が見られました（無解答率は11.1%）。設問の例を以下に示します。

1 四 【話し合いの一部】前の問いから続く問題です【一部抜粋】

話し合いの最後の発言を受けて、あなたならどのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからどのように本を選びたいかを具体的に書くこと。

条件2 【話し合いの一部】の誰の発言と結び付くのが分かるように書くこと。

<国語における今後の指導や改善策>

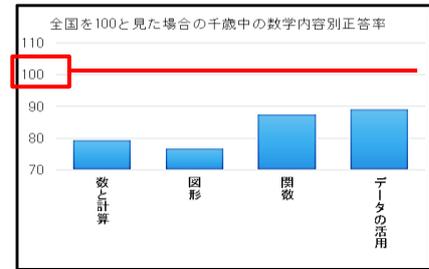
話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめることができるよう、だれと何について話し合うのか、何のために話し合うのかを理解し、今は何について話し合っているのかをとらえ、それに応じて話す指導を進めます。

数学

○全国平均と比べ「相当低い」です。

(右図：全国を100と見た場合の本校の内容別正答率)

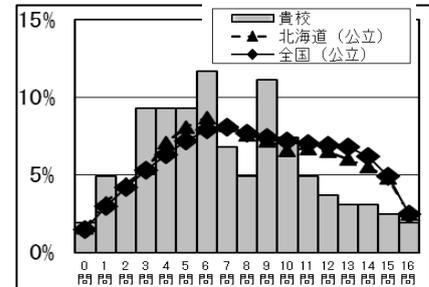
- ・「数と式」の領域 …全国平均と比べ「相当低い」
- ・「図形」の領域 …全国平均と比べ「相当低い」
- ・「関数」の領域 …全国平均と比べ「相当低い」
- ・「データの活用」の領域 …全国平均と比べ「低い」



○正答数の分布

(右図：正答数分布グラフ)

正答数4問以下の割合が29.7%、また、10問以上の割合が26.6%です。



<数学における成果と課題>

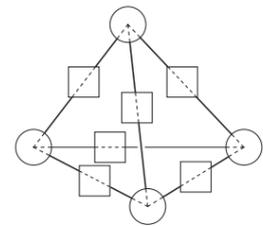
- ・「与えられたデータから最頻値を求める」ことをみる設問はおおむねできていました。
- ・「統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうか」をみる設問に課題が見られました(無解答率は38.3%)。設問の例を以下に示します。

6(3) 前の問いから続く問題

優真さんは、正三角形を正四面体に変えても、各頂点の○に入れた整数の和と各辺の□に入る整数の和の間には何か関係があるのではないかと思い、正四面体の図をかいて考えてみることにしました。右の図5は、正四面体の図の各頂点に○を、各辺に□をかいたものです。

このとき、○に入れた整数の和と□に入る整数の和について、どのようなことが予想できますか。前ページの予想のように、「～は、…になる。」という形で書きなさい。

図5



<数学における今後の指導や改善策>

文字を用いた式について、数学的活動を通して、思考力、判断力、表現力等を身に付けさせ、文字を用いた式を具体的な場面で活用することができるよう、引き続き丁寧な指導を心がけます。

生徒質問紙による学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

<肯定的な回答が全国平均より高い項目>

- ・先生や学校にいる大人に相談できる
- ・普段1日当たり1時間以上の家庭学習をしている
- ・将来の目標をもっている

<肯定的な回答が全国平均より低い項目>

- ・授業で自分の考えを資料や話の組み立てなどを工夫して発表した
- ・自分には良いところがある
- ・授業で毎日ICTを活用している



<今後の改善に向けての主な取り組み>

- ・自己有用感を高め、将来の夢や目標をもたせるための指導を継続します。
- ・本校独自のMYゴール手帳の活用を進め、毎日の学習を計画的に進める習慣を身に付けさせる指導を続けます。
- ・ICT活用を推進し、より効果的な学習環境の整備を進めます。
- ・キャリア教育、道徳教育を一層充実させ、夢や目標を大切にできる生徒の育成に努めます。

ご不明な点やご質問などがありましたら、本校教頭(23-3161)までご連絡くださいますようお願いいたします。